

第17回がん診療連携拠点病院 等の指定に関する検討会	資料 3
令和2年6月15日～19日	

健 増 第 1 7 8 号  
令 和 2 年 5 月 1 2 日  
(健康増進課扱い)

厚生労働大臣 殿

鹿児島県知事



がん診療連携拠点病院等の報告書について

標記について、「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」(平成30年7月31日付け健発0731第1号厚生労働省健康局長通知の別添)に基づき、移転予定の今給黎総合病院の新病院に関する報告書を別添のとおり提出します。

記

【地域がん診療連携拠点病院】

・公益社団法人昭和会 今給黎総合病院



公益社団法人昭和会 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL

## いまきいれ総合病院



開院日 2021年(令和3年)1月1日

院長 濱崎秀一 高度急性期・急性期 350床 27診療科(予定)

内科、糖尿病内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、  
外科(肝臓・消化器・乳腺・内分泌・小児・肛門)、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、  
産婦人科、新生児内科、(眼科)、気管食道・耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、  
歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科

鹿児島市高麗町4番地12 / 地下1階、地上9階



公益社団法人昭和会 KANMACHI IMAKIIRE HOSPITAL

## 上町いまきいれ病院

開院日 2021年(令和3年)1月1日

回復期リハ・地域包括ケア 計100床

診療科(予定)

内科、整形外科、リハビリテーション科、眼科

鹿児島市長田町5番地24

(現在の今給黎総合病院別館)



	旧	新
病 院 名 称	公益社団法人昭和会 今給黎総合病院	公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院
住 所	鹿児島県鹿児島市下竜尾町 4 番 16 号	鹿児島県鹿児島市高麗町 43 番 12
開 院 日	昭和 40 年 7 月 1 日	令和 3 年 1 月 1 日
移 転 理 由	<p>当院は、鹿児島市上町地区で地域の中核病院として急性期医療を担ってきました。</p> <p>皆様から長年に渡り利用いただきました病院本館は、一部が 50 年を経過し、度重なる改修により療養環境の改善を行ってききましたが、耐震基準を満たさず、建物の老朽化は限界に達しており、10 年前より病院の建替え計画を検討してきました。</p> <p>その折、平成 27 年 7 月に交通局跡地公募が告示され、“南国殖産 株式会社”“医療法人 玉昌会”“株式会社 ロックス”と当法人昭和会が、コンソーシアムを組成して応募し、平成 28 年 2 月優先交渉者に選定され、その後念願の移転用地取得と至りました。</p> <p>土地取得後は、「建築準備委員会」を開設し、設計を担当する（株）三菱地所設計と検討を重ね、平成 29 年 8 月に基本計画を策定しました。9 月より基本設計及び実施設計へと進行中です。</p> <p>計画に際しては、敷地・予算等に制限があるため、全てにゆとりのある病院を作ることは叶いませんでしたが、何を優先させるべきか協議を重ねた結果、病院を二つに分割することとしました。交通局跡地の新病院は急性期医療、現病院の別館を回復期医療と本法人内で医療機能を分割し、地域包括ケアシステムを推進する計画とともに、80 年余り当院を支えて下さった上町地区を中心とした地域の皆様にも、引続き地域医療を提供できる計画としました。</p>	
診 療 提 供 体 制	別紙のとおり	

地域がん診療連携拠点病院指定要件に関する  
現病院（今給黎総合病院）と新病院（いまきいれ総合病院）の比較

I. 新病院の概要

現在の今給黎総合病院（鹿児島市下竜尾町4番16号）から約3km離れた鹿児島市中央部の鹿児島市交通局跡地再開発地域へ350床を移設し、27診療科の「いまきいれ総合病院」として新規開業し、現在の病院には100床を残し「上町いまきいれ病院」として地域包括ケア病棟46床、回復期リハ病棟54床として開業する。現在、地域がん診療連携拠点病院として指定されている病院機能のうち、がん診療に関わる診療機能はすべて移転先の「いまきいれ総合病院」へ移転する。

なお27診療科は以下のとおりである。

内科、糖尿病内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科（肝臓・消化器・乳腺・小児・肛門）、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、新生児内科、気管食道・耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科

II. 新病院で指定要件を満たす、あるいは機能向上することが見込まれる項目

1. 医療施設

① 専門的ながん医療を提供するための治療機器および治療室等の設置

ア 放射線治療施設

現病院の治療機器は強度変調放射線療法、画像誘導放射線治療に対応していないが、新病院ではそれらに加え、高線量率放射線治療にも対応した機器を導入する。それによりさらなる患者数の増加が見込まれる。

イ 外来化学療法室

現病院の化学療法室は7床であるが、新病院では13床に増床して運用する予定であり、増加する患者への対応が強化される予定である。

ウ 集中治療室：現病院ではハイケアユニット8床であるが、新病院では集中治療室10床に増床・機能強化する。

2. 診療実績

がん診療に関わるすべての診療科および治療に関する施設の移転・機能充実に伴い診療実績は指定要件を十分に満たすと予想される。

3. 研修の実施体制

新病院の理念に「教育」を追加。今後がん研修体制だけでなく、職員および臨床研修医教育の充実に努める予定である。

4. 情報の収集提供体制

(1) がん相談支援センター

令和2年1月から職業安定所との連携により就労に関する相談を開始した。また、それは他の相談業務とともに新病院でも継続する。

(2) 情報提供・普及啓発活動

⑤ 当該医療圏における学校や職域におけるがん教育

令和元年7月に学校におけるがん教育実施経験のある医師が着任した。そして11月に鹿児島県教育委員会および鹿児島県医師会地域医療課に赴き、新年度から学校現場でのがん教育に協力する旨を伝え了承を得た。なお令和2年5月までに全がん連主催の「がん教育外部講師のためのeラーニング」を、緩和ケアチームの医師、看護師、薬剤師、相談員合計6名が修了する予定である。

5. PDCA サイクルの確保

新病院でも第三者による評価等の工夫は継続する。

令和2年3月に緩和ケアに関するピアレビューを受審し、改善の取り組みを行っている。

緩和ケアチーム身体症状担当専従医師が、鹿児島県内の緩和ケアピアレビュー実施の責任者となり、鹿児島県における緩和ケアピアレビューの普及活動に取り組んでいる。

III. 新病院でがん診療機能低下および施設の不備となることが見込まれる項目

なし

以上

# 今給黎総合病院 公的医療機関等2025プラン

平成29年 10月 策定

**【今給黎総合病院の基本情報】**

医療機関名 : 今給黎総合病院

開設主体 : 公益財団法人昭和会

所在地 : 鹿児島県鹿児島市下竜尾町4番16号

許可病床数 : 450床 (病床の種別) 一般病床  
(病床機能別) 急性期機能・回復期機能

稼働病床数 : 450床 (病床の種別) 一般病床  
(病床機能別) 急性期機能・回復期機能

診療科目 : 内科、糖尿病内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、  
循環器内科、小児科、外科（肝臓・消化器・乳腺・内分泌・小児・肛門）  
整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、  
産婦人科、新生児内科、眼科、気管食道・耳鼻いんこう科、  
リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、  
歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、 (27科)

職員数 : 医師 常勤 95 名 / 非常勤 20 名  
看護職員 487 名  
専門職 171 名  
事務職員 108 名

【1. 現状と課題】

① 構想区域の現状と課題

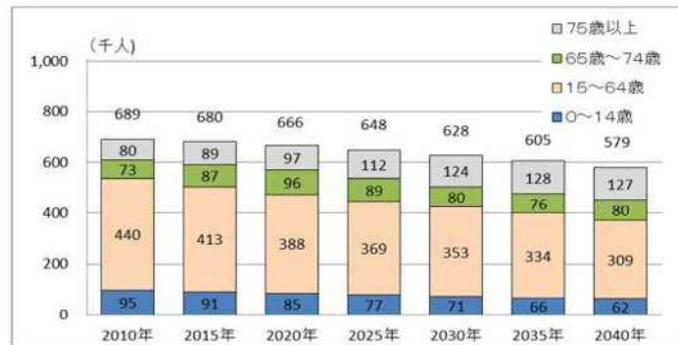
鹿児島医療圏の現状と課題（県地域医療構想から）

1 概況

(1) 人口

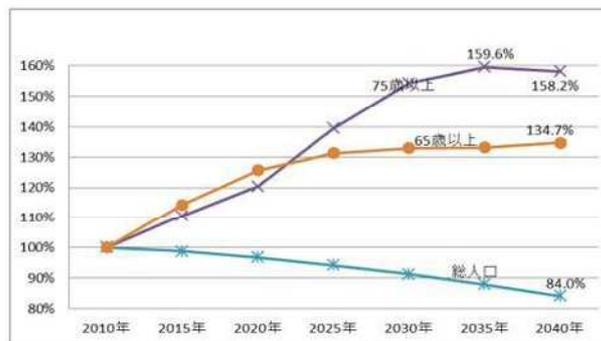
- ・ 鹿児島医療圏の総人口は2015（平成27）年の約68万人から、2025（平成37）年には約65万人に、2040（平成52）年には60万人を下回ることが見込まれている。
- ・ 2010（平成22）年比の2025（平成37）年総人口減少率は県内で最も低く、65歳以上人口は2040（平成52）年まで増加し、その増加率は県内で最も高い（図表2-1-3、2-1-4参照）。  
また、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯が占める割合は県内で最も低い（図表2-2-2参照）。

【図表6-1-1】鹿児島医療圏の人口推移



【国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(H25.3月)】

【図表6-1-2】鹿児島医療圏の年代別人口推移

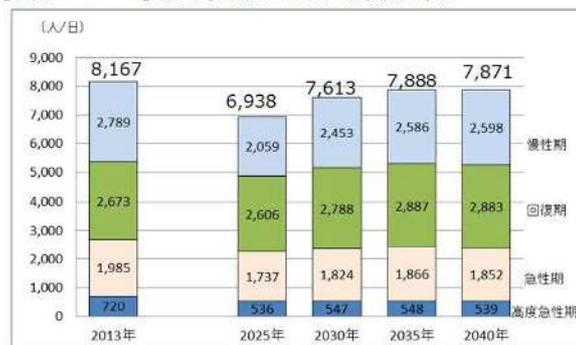


【国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(H25.3月)】

(2) 医療需要

- ・ 2025（平成 37）年の入院医療需要は、在宅医療等の進展を促すことで、2013（平成 25）年比で慢性期は7割まで減少が見込まれる。
- ・ 2025（平成 37）年以降については、高齢化の進行により、全ての医療機能において、2035（平成 47）年まで増加が見込まれる。
- ・ 主な疾病の中では、特に、肺炎及び大腿骨頸部骨折は 2040(平成 52)年まで、脳卒中及び心筋梗塞は 2035（平成 47）年まで増加する見込みである。

【図表 6-1-3】鹿児島医療圏の入院医療需要の推移



【厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」〈患者住所地ベース(但し 2013 年は医療機関所在地ベース)〉】

【図表 6-1-4】鹿児島医療圏の主な疾病別医療需要の推移



【厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」〈患者住所地ベース(但し 2013 年は医療機関所在地ベース)〉】

(3) 将来の病床の必要量（必要病床数）

- ・ 2025（平成 37）年における鹿児島医療圏の病床の必要量（必要病床数）については、以下のとおり（再掲）。

【図表 6-1-5】病床機能報告の結果と 2025（平成 37）年の病床の必要量（必要病床数）  
《再掲》

構 想 区 域	医療機能	2015年現在	2025年における医療供給（医療提供体制）					
		既存病床数 （床）	2025年における 医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）			
			当該構想区域に居住する 患者の医療需要（人/日）	現行の医療提供体制が変わらないと 仮定し、患者の流出入が現状のまま継 続するものとして推計（人/日）	将来のあるべき医療提供体制（病床 数）の構想区域に所在する医療機関 により供給される量を増減して推計 （人/日）	病床 稼働率	病床の必要量 （床）	
		患者住所地ベース	医療機関所在地ベース					
鹿 児 島	高度急性期	1,392	535.6	736.3	736.3	75%	982	
	急性期	5,122	1,737.0	2167.2	2167.2	78%	2,778	
	回復期	1,463	2,606.2	3076.1	2592.0	90%	2,880	
	慢性期	3,121	2,058.7	2147.3	2064.5	92%	2,244	
	介護型	346	-	-	-	-	-	-
	計	11,444	6,937.5	8,126.9	7,560.0	-	8,884	

[厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」]

(4) 慢性期特例（パターン C）を適用する場合の 2030（平成 42）年における病床の必要量（必要病床数）

- ・ 鹿児島医療圏では、慢性期の医療需要をパターン C により算定していることから、2030（平成 42）年における慢性期の病床の必要量（必要病床数）を以下のとおり示すこととする（再掲）。

【図表 6-1-6】2030（平成 42）年における慢性期の病床の必要量（必要病床数）《再掲》

構 想 区 域	医療機能	2030年における 医療需要		2030年における医療供給（医療提供体制）			
		当該構想区域に居住する 患者の医療需要（人/日）	患者住所地ベース	現行の医療提供体制が変わらないと 仮定し、患者の流出入が現状のまま継 続するものとして推計（人/日）	将来のあるべき医療提供体制（病床 数）の構想区域に所在する医療機関 により供給される量を増減して推計 （人/日）	病床 稼働率	病床の必要量 （床）
鹿児島	慢性期	1,737.8	1,802.5	1,746.2	92%	1,898	

[厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」]

(5) 医療提供体制

- ・ 鹿児島大学病院、鹿児島市立病院等を中心に、県下全域の高度医療機能を担っている。

【図表6-1-7】鹿児島医療圏内の医療機関に対する各種指定状況

種別	指定数	医療機関名
救急告示病院	35	厚地脳神経外科病院、池田病院、今給黎総合病院、今村病院、今村病院分院、愛仁会植村病院、康成会植村病院、小田代病院、国立病院機構鹿児島医療センター、鹿児島厚生連病院、鹿児島市医師会病院、鹿児島市立病院、鹿児島赤十字病院、鹿児島大学病院、鹿児島逓信病院、鹿児島徳洲会病院、河井脳神経外科、かわはら脳神経外科クリニック、共立病院、外科馬場病院、済生会鹿児島病院、桜島病院、白坂病院、整形外科三愛病院、鹿児島生協病院、中央病院、豊島病院、中野脳神経外科、南風病院、林内科胃腸科病院、日高病院、増田整形外科病院、三船病院、三宅病院、米盛病院
救命救急センター	2	鹿児島市立病院、鹿児島大学病院
共同利用型病院	1	鹿児島市医師会病院
小児救急医療拠点病院	1	鹿児島市立病院
基幹型臨床研修病院	9	鹿児島市立病院、鹿児島大学病院、今村病院分院、鹿児島市医師会病院、鹿児島生協病院、鹿児島徳洲会病院、南風病院、国立病院機構鹿児島医療センター、今給黎総合病院
協力型臨床研修病院	19	鹿児島大学病院、鹿児島市立病院、国立病院機構鹿児島医療センター、今給黎総合病院、鹿児島市医師会病院、鹿児島生協病院、南風病院、米盛病院、鹿児島赤十字病院、鹿児島厚生連病院、伊敷病院、三州病院、大勝病院、谷山病院、メンタルホスピタル鹿児島、今村病院、今村病院分院、鹿児島こども病院、伊集院病院
県がん診療連携拠点病院	1	鹿児島大学病院
地域がん診療連携拠点病院	3	国立病院機構鹿児島医療センター、鹿児島市立病院、今給黎総合病院
特定領域がん診療連携拠点病院	1	相良病院
県がん診療指定病院	4	南風病院、鹿児島厚生連病院、鹿児島市医師会病院、今村病院分院

種別	指定数	医療機関名
へき地医療拠点病院	4	鹿児島赤十字病院、今給黎総合病院、南風病院、相良病院
基幹／地域災害拠点病院	5	鹿児島市立病院、鹿児島市医師会立病院、鹿児島赤十字病院、鹿児島大学病院、米盛病院
地域医療支援病院	4	国立病院機構鹿児島医療センター、今給黎総合病院、鹿児島市医師会病院、南風病院
総合周産期母子医療センター	1	鹿児島市立病院
地域周産期母子医療センター	2	鹿児島大学病院、今給黎総合病院
感染症指定医療機関	5	鹿児島市立病院、鹿児島大学病院、三船病院、かごしま高岡病院、谷山病院
地域リハビリテーション広域支援センター	3	米盛病院、大勝病院、外科馬場病院
認知症疾患医療センター	2	谷山病院、パールランド病院

- ・ 圏域内には、DPC 調査<sup>7</sup>参加病院（DPC 準備病院、出来高算定病院を含む。以下同じ。）が 33 あり、急性期の医療提供体制は充実しているといえる。MDC 別にレセプト件数を見ると、全ての疾患に対応できている。

<sup>7</sup> 厚生労働省「DPC 導入の影響評価に関する調査」

DPC 制度（以下「DPC/PDPS」という。）は、「急性期入院医療の診断群分類に基づく10当たりの包括評価制度」である。本調査は、このDPC/PDPSの導入による影響の検証及び今後のDPC/PDPSの継続的な見直しのために必要なデータの収集を目的として、中央社会保険医療協議会の付託を受けた診療報酬調査専門組織・DPC 評価分科会の下実施されているものである。

【図表 6-1-8】鹿児島医療圏内のDPC調査参加病院のレセプト件数（2014(平成26)年度)<sup>8</sup>

医療機関名	主要診断群(MDC)																		合計
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
鹿児島大学病院	436	1,126	546	879	842	1,799	587	195	113	368	479	640	148	481	30	97	—	164	8,930
南風病院	274	—	26	918	268	3,323	669	25	—	113	210	—	82	10	110	342	10	174	6,554
鹿児島市立病院	510	688	417	1,115	870	1,173	258	142	15	158	590	1,072	226	696	182	700	—	224	9,036
今給黎総合病院	490	989	545	922	71	927	458	182	19	115	495	300	102	215	47	841	10	84	6,812
鹿児島赤十字病院	206	—	19	106	57	17	1,576	18	—	19	21	—	28	—	14	159	—	58	2,293
鹿児島生協病院	94	209	333	1,200	454	940	111	45	—	161	395	12	38	10	122	211	—	120	4,455
中央病院	88	—	87	332	2,275	455	87	—	68	147	103	—	35	—	57	88	46	102	3,970
米盛病院	46	—	—	23	13	16	587	—	—	—	—	—	—	—	—	866	—	14	1,565
今村病院分院	539	—	192	314	120	1,187	131	139	11	109	555	—	339	—	68	522	—	89	4,315
鹿児島市医師会病院	195	—	11	97	528	1,678	30	—	41	51	144	512	60	—	14	15	—	51	3,427
鹿児島徳洲会病院	66	—	29	161	166	225	54	15	—	100	303	—	13	—	13	100	11	47	1,306
今村病院	12	606	21	120	41	1,014	17	—	—	515	26	133	208	29	23	—	—	21	2,786
鹿児島厚生連病院	—	112	228	468	90	1,607	11	—	—	43	20	—	23	—	16	—	—	32	2,650
相良病院	—	—	—	—	—	—	11	—	1,500	50	—	67	—	—	—	—	—	—	1,628
いちき串木野市医師会立脳神経外科センター	194	—	23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27	—	234
国立病院機構鹿児島医療センター	735	—	752	187	2,576	627	56	61	17	196	393	538	441	28	35	58	—	101	6,801
厚地脳神経外科病院	1,342	—	48	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	74	—	1,476
般島病院	—	—	—	11	—	2,398	—	14	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—	2,435
鹿児島通信病院	—	50	20	48	—	627	—	—	—	27	—	—	—	—	—	—	—	—	772
玉水会病院	33	—	—	58	24	45	—	—	—	20	—	—	—	—	—	11	—	—	191
三宅病院	57	—	—	62	12	71	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—	—	—	213
整形外科三愛病院	—	—	—	—	—	—	55	—	—	—	—	—	—	—	—	60	—	—	115
田上記念病院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
池田病院	—	—	45	238	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	172	—	—	24	491
かこしま高岡病院	—	—	120	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	135
鹿児島こども病院	—	—	32	167	—	—	—	—	—	18	—	—	—	—	92	—	—	28	337
丸田病院	—	—	—	18	—	—	—	—	—	—	—	—	40	—	—	—	—	—	58
高田病院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
共立病院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
豊島病院	23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	38
小田代病院	—	—	—	34	—	26	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—	18	—	92
天城病院	—	59	13	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86
林内科胃腸科病院	—	—	0	37	—	41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78
合計(A)	5,330	3,839	3,507	7,515	8,407	18,220	4,698	848	1,784	2,225	3,759	3,274	1,763	1,469	1,007	4,204	77	1,333	73,279
鹿児島医療圏内居住の患者数(B)	4,414	2,615	2,180	6,069	6,256	13,493	3,008	671	738	1,739	2,939	2,176	1,121	888	891	3,429	124	1,005	53,756
割合(A/B)	120.9%	146.8%	160.9%	123.8%	134.4%	135.0%	156.2%	126.4%	241.7%	127.9%	127.9%	150.5%	159.1%	165.4%	113.0%	122.6%	82.1%	132.6%	136.3%

(注) 主要診断群(MDC)分類

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 01 神経系疾患             | 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患       |
| 02 眼科系疾患             | 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患      |
| 03 耳鼻咽喉科系疾患          | 12 女性生殖系疾患及び産婦科疾患、異常妊娠分娩 |
| 04 呼吸器系疾患            | 13 血液・造血器・免疫系の疾患         |
| 05 循環器系疾患            | 14 新生児疾患、先天性奇形           |
| 06 消化器系疾患、肝臓・胆道・脾臓疾患 | 15 小児疾患                  |
| 07 筋骨格系疾患            | 16 外傷・熱傷・中毒              |
| 08 皮膚・皮下組織の疾患        | 17 精神疾患                  |
| 09 乳房の疾患             | 18 その他                   |

<sup>8</sup> 厚生労働省「DPC導入の影響評価に関する調査：集計結果」

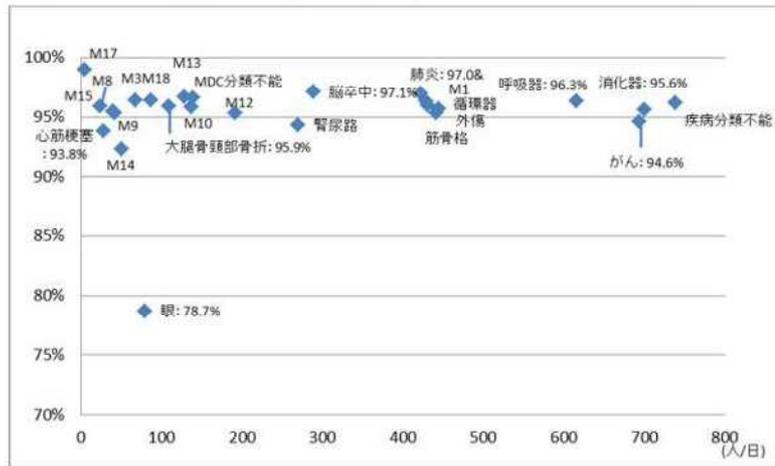
症例数が10症例未満及び0件の医療機関は公表の対象外として「—」で表示されている。

- ・ 厚生労働省の推計ツールによると、すべての医療機能の完結率が90%を超えており、また、MDC別でも、眼科を除いて90%以上の完結率である。
- ・ また、県内の他の8つの医療圏（曾於除く）の最大の流出先は当圏域であり（図表4-1-1参照）、疾病別にみると、がん及び急性心筋梗塞に係る流入が大きく、中でも手術を伴う入院については、さらに割合が高くなる。

【図表6-1-9】鹿児島医療圏における医療機能毎の完結率

	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
鹿児島	96.3%	95.0%	95.5%	95.8%	93.4%

【図表6-1-10】鹿児島医療圏における主要疾病及びMDC別医療需要と完結率



【図表6-1-11】2025（平成37）年時点の入院患者の受療動向に係る推計（全がん）

		医療機関所在地(※県外流出については非表示)									手術あり 鹿児島
		二次医療圏									
		鹿児島	高嶺	川薩	出水	伊佐・ 姶良・ 曾於	肝属	熊毛	奄美		
二次医療圏 患者住所地	鹿児島	94.6%	0.8%	2.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	95.8%
	高嶺	49.9%	48.1%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.7%
	川薩	32.1%	0.0%	63.4%	0.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.7%
	出水	20.3%	0.0%	6.3%	52.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.8%
	姶良・伊佐	39.9%	0.1%	0.4%	0.1%	52.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	45.4%
	曾於	19.6%	0.1%	0.0%	0.0%	5.0%	14.9%	17.7%	0.0%	0.0%	24.3%
	肝属	32.6%	0.2%	0.0%	0.0%	1.8%	0.6%	60.6%	0.0%	0.0%	35.4%
	熊毛	56.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	39.0%	0.0%	64.1%
	奄美	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	63.4%	25.6%

【厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」】

【図表 6-1-12】2025（平成 37）年時点の入院患者の受療動向に係る推計（急性心筋梗塞）

		医療機関所在地（除書外遷出については非表示）											
		二次医療圏											
		鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良	曾於	肝属	熊毛	奄美			
患者住所地	鹿児島	93.8%	2.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	手術あり	鹿児島	94.0%
	南薩	44.5%	54.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	南薩	61.9%	
	川薩	27.6%	0.0%	71.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	川薩	34.9%	
	出水	0.4%	0.0%	0.2%	92.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	出水	0.4%	
	始良・伊佐	33.2%	0.0%	0.0%	0.0%	49.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	始良・伊佐	43.1%	
	曾於	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	12.9%	51.8%	0.0%	0.0%	曾於	4.1%	
	肝属	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	93.3%	0.0%	0.0%	肝属	4.6%	
	熊毛	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	78.6%	0.0%	熊毛	34.1%	
	奄美	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.1%	奄美	0.0%	

【厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」】

- ・ 病床機能報告と病床の必要量（必要病床数）を比較すると、回復期が不足する見込みである（図表 5-2-7 参照）。

(6) 医療従事者

- ・ 人口 10 万人当たり医療施設従事医師数は、全国、県平均を大きく上回っており、増加率も県内で最も高い（図表 3-3-2、3-3-4 参照）。診療科別にみても、一部の診療科を除き、全国平均を上回っている。
- ・ また、人口 10 万人当たり医療施設従事歯科医師数、薬局従事薬剤師数及び常勤換算看護師数も県平均を上回っており、県内で最も充足している（図表 3-3-6、3-3-8、3-3-10 参照）。

【図表 6-1-13】診療科別にみた 10 万人当たり医療施設従事医師数

	総数	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科	皮膚科	リウマチ科	小児科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	消化器外科
全国(人)	233.6	70.2	10.6	18.3	24.2	4.6	5.9	6.3	11.5	5.2	23.5	21.8	1.8	2.7	6.5
県(人)	247.8	93.4	13.6	23.3	32.6	3.9	11.8	5.4	9.3	9.1	19.6	28.9	2.0	2.2	8.5
鹿児島(人)	355.2	103.4	18.5	28.8	40.2	5.8	18.0	8.3	11.5	12.9	22.0	31.1	3.1	4.2	13.4

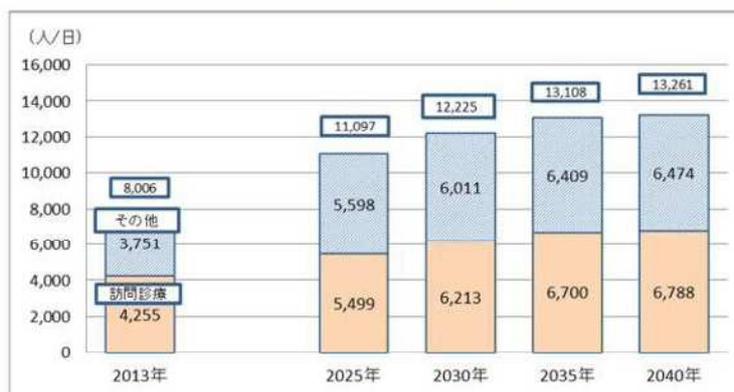
	泌尿器科	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	眼科	耳鼻咽喉科	小児外科	産婦人科	婦人科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	病理診断科
全国(人)	6.7	3.5	6.2	19.9	2.8	10.3	7.4	1.0	8.5	2.0	13.5	7.5	8.5	1.5
県(人)	7.9	4.6	7.6	21.7	1.7	9.2	6.5	1.2	8.2	1.9	27.2	11.5	11.5	1.4
鹿児島(人)	11.2	5.4	11.1	27.4	2.5	13.5	8.6	2.3	12.4	2.6	30.6	15.0	19.2	2.9

【厚生労働省「平成 26 年医師・歯科医師・薬剤師調査」】

(7) 在宅医療等

- ・ 在宅医療等に係る需要は今後、大幅に増加する見込みである。
- ・ 一方、在宅医療等に係る提供体制を、年齢調整標準化レセプト出現比<sup>9</sup>（以下「SCR」という。）でみると、鹿児島医療圏においては、訪問診療（居宅）、訪問看護提供及び看取りは、全国水準を上回っている。

【図表 6-1-14】鹿児島医療圏における在宅医療等需要の推移



【厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」〈患者住所地ベース(但し2013年は医療機関所在地ベース)〉】

【図表 6-1-15】SCRでみた鹿児島医療圏の在宅医療提供体制（平成 25 年度）

指標名	鹿児島医療圏
往診全体	126.8
緊急往診全体	153.2
在宅支援	122.9
訪問診療(同一建物)	133.1
訪問診療(特定施設)	40.5
訪問診療(居宅)	137.6
訪問看護提供	183.8
ターミナルケア提供 外来	96.9
看取り全体	108.2
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	217.7
在宅患者訪問点滴注射管理指導	153.4
在宅経管栄養法全体	96.8
在宅自己注射全体	108.1
病院が患者に対し、退院支援・調整を実施 入院	193.6
患者における多職種でのカンファレンス	68.3
訪問薬剤指導の実施	23.4
在宅で実施されている各指導管理 全体	99.1
入院機関との退院時カンファレンス開催 全体	89.6
病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導 入院	93.8
入院機関とケアマネジャーとの連携 入院	84.2
療養病床における急性期や在宅からの患者受付	271.1
在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	109.1
在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	18.3

【厚生労働省「医療計画作成支援データブック」】

<sup>9</sup> 年齢調整標準化レセプト出現比率（SCR）

2013（平成 25）年度分の全保険者（公費単独除く）のレセプト件数を、当該地域が全国と同じ年齢構成、人口と仮定した場合に想定される全国平均のレセプト件数で除したものを、全国平均を 100 とし、100 よりも多ければ医療機能が充実あるいは過剰等、少なければ医療機能が少ないか抑制的等であることを意味する。

但し、外からの流入が多ければ数値は高くなるため、受療動向を勘案した評価を要する。

- ・ 65歳以上人口10万人あたりの介護施設の状況をみると、介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の入所定員数は全国平均を下回っている。  
なお、サービス付き高齢者住宅は全国平均を若干上回っている状況にある。

【図表6-1-16】人口10万人当たりの介護老人福祉施設数等

	介護老人福祉施設(施設)		入所定員数(人)		介護老人保健施設(施設)		入所定員数(人)	
	対65歳以上人口10万人							
全国	7,249	22.7	498,327	1,558.7	4,096	12.8	362,175	1,132.8
鹿児島県	159	32.7	9,478	1,951.1	89	18.3	6,323	1,301.6
鹿児島医療圏	45	25.6	2,672	1,520.4	27	15.4	1,899	1,080.5

【鹿児島県「地域医療ビジョン策定に係る調査分析」】

【図表6-1-17】人口10万人当たりのサービス付き高齢者住宅数等

	サービス付き高齢者住宅		戸数(戸)	
	対65歳以上人口10万人	対65歳以上人口10万人	対65歳以上人口10万人	対65歳以上人口10万人
全国	5,814	18.2	188,534	589.7
鹿児島県	80	16.5	2,043	420.6
鹿児島医療圏	41	23.3	1,074	611.1

【鹿児島県「地域医療ビジョン策定に係る調査分析」】

## 2 課題

- ・ 他医療圏からの流入患者が多く、特に今後も増加が見込まれるがん、循環器、消化器等の疾患については、更なる医療機能の充実を図るとともに、それぞれの分野における中核医療機関を中心に、機能分化及び連携を進めていく必要がある。
- ・ 各医療機関の役割分担及び連携のあり方を明確化し、不足する回復期機能の充足を図る必要がある。
- ・ 無医地区等においては、へき地医療拠点病院からの医師の派遣等による医師の確保、遠隔医療システムの利用促進、救急医療体制の確保・充実を図る必要がある。
- ・ 市村を中心とした地域包括ケアシステムの構築を推進する中であって、今後、増加が見込まれる在宅医療の需要に対応するため、訪問診療や訪問看護等の充実とあわせ、国が検討を進めている医療機能を内包した施設系サービス等、新たな選択肢を含めた医療・介護基盤の整備など、在宅医療提供体制を充実させることが求められる。

## ② 自施設の現状

- 医療提供体制の構築に向けて、各医療機関が、地域における自らの立ち位置を把握するため、地域の実情に加え、自施設の現状を把握することが必要。
- 自施設の現状として、自施設の持つ設備・人材などの医療資源や、地域において現在果たしている役割等について記載。

### □理念

協力・貢献・向上

1. 全職員の協力体制
2. 地域社会への貢献
3. 自己研鑽と向上心

### □基本方針

1. 質の高い医療の提供を目指し、全職員一致協力して努力します
2. 生命の尊さを認識し、地域社会に貢献します
3. 常に向上心を持って、自己研鑽に励みます

□自施設の診療実績

・届出入院基本料 : 7対1

・入院患者数・平均在院日数  
(平成27年度 科別在院日数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 合 計	1 月 平 均	1 日 平 均
内 科 (腫瘍内科・泌尿器科)	3,343	2,856	3,143	3,093	3,163	2,862	2,723	2,723	2,973	3,162	3,075	3,246	36,362	3,030	99
外 科 (肝・消化器・小児)	730	616	696	679	846	627	631	571	501	446	660	669	7,672	639	21
呼吸器外科	384	298	316	353	294	269	419	270	255	300	232	324	3,714	310	10
整形外科	3,262	3,234	3,506	3,477	3,631	3,321	3,625	3,560	3,751	4,072	3,930	3,894	43,263	3,605	118
形成外科	620	629	684	576	604	517	593	589	553	343	523	862	7,093	591	19
脳神経外科	662	662	603	631	426	503	659	625	575	570	699	570	7,185	599	20
産婦人科	493	393	326	268	374	403	441	270	337	362	458	413	4,538	378	12
新生児内科	568	467	336	453	558	454	490	516	418	423	482	453	5,618	468	15
小児科	191	171	155	119	137	105	97	80	152	86	116	75	1,484	124	4
泌尿器科	383	419	537	474	462	478	513	535	559	474	531	555	5,920	493	16
眼科	625	725	845	687	186	176	287	251	206	240	188	254	4,670	389	13
気管食道・ 耳鼻いんこう科	240	191	240	234	271	205	279	223	193	215	203	237	2,731	228	7
皮膚科	92	51	57	113	76	111	143	148	157	139	171	86	1,344	112	4
麻酔科	0	6	28	1	0	4	0	0	1	2	2	1	45	4	0
放射線科 (診断・治療)	88	127	95	185	78	92	79	109	82	110	75	63	1,183	99	3
緩和医療科	53	30	55	29	57	61	70	60	98	39	80	124	756	63	2
歯科口腔外科	56	32	30	61	126	108	61	47	49	55	69	95	789	66	2
合 計	11,790	10,907	11,652	11,433	11,289	10,296	11,110	10,577	10,860	11,038	11,494	11,921	134,367	11,197	-
1日平均	393	352	388	369	364	343	358	353	350	356	396	385	-	-	367

(平成28年度 科別在院患者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 合 計	1 月 平 均	1 日 平 均
内 科 (腫瘍内科・泌尿器科)	3,055	3,120	3,190	3,042	3,069	3,050	3,193	3,003	3,330	3,356	3,054	3,638	38,100	3,175	104
外 科 (肝・消化器・小児)	609	595	505	645	727	615	623	447	617	716	830	791	7,720	643	21
呼吸器外科	254	300	285	367	293	358	385	469	444	416	291	381	4,243	354	12
整形外科	3,593	3,527	3,433	3,528	3,518	3,274	3,435	3,385	3,567	3,708	3,551	3,898	42,417	3,535	116
形成外科	938	711	615	626	729	820	989	1,168	1,149	860	841	939	10,385	865	28
脳神経外科	565	591	688	726	665	696	576	579	741	659	524	523	7,533	628	21
産婦人科	378	373	293	446	446	467	534	437	408	452	511	315	5,060	422	14
新生児内科	412	453	433	494	445	424	518	529	532	440	512	498	5,690	474	16
小児科	113	151	143	270	189	101	111	128	109	92	126	93	1,626	136	4
泌尿器科	505	433	519	539	573	448	564	474	424	516	445	486	5,926	494	16
眼科	306	260	314	274	163	210	285	285	280	208	225	183	2,993	249	8
気管食道・ 耳鼻いんこう科	211	165	251	243	238	247	205	217	229	166	207	254	2,633	219	7
皮膚科	64	145	98	83	109	132	47	79	127	111	99	104	1,198	100	3
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	23	30	58	5	0
放射線科 (診断・治療)	98	156	139	148	203	118	161	159	155	115	93	116	1,661	138	5
緩和医療科	136	67	35	29	87	47	40	12	0	5	3	32	493	41	1
歯科口腔外科	49	57	63	73	113	66	48	47	105	35	41	92	789	66	2
合 計	11,286	11,104	11,004	11,533	11,567	11,073	11,714	11,418	12,221	11,856	11,376	12,373	138,525	11,544	-
1日平均	376	358	367	372	373	369	378	381	394	382	406	399	-	-	380

・救急患者数

(救急車受入台数)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
4月	220 (221)	214 (220)	199 (202)	221 (224)	219 (223)
5月	219 (221)	228 (235)	213 (217)	219 (226)	205 (211)
6月	194 (195)	208 (213)	206 (209)	210 (215)	206 (206)
7月	218 (223)	247 (251)	225 (229)	209 (215)	208 (212)
8月	251 (256)	249 (253)	212 (216)	259 (264)	251 (253)
9月	217 (222)	197 (201)	224 (226)	205 (213)	224 (226)
10月	238 (242)	230 (233)	202 (205)	248 (252)	211 (211)
11月	245 (249)	224 (226)	222 (224)	213 (215)	235 (237)
12月	224 (225)	218 (223)	227 (232)	249 (253)	291 (293)
1月	214 (219)	201 (208)	244 (243)	243 (248)	259 (259)
2月	209 (210)	212 (221)	204 (209)	228 (232)	208 (209)
3月	214 (215)	209 (217)	227 (230)	251 (257)	214 (214)
合計	2,663 (2,698)	2,637 (2,701)	2,605 (2,642)	2,755 (2,814)	2,731 (2,754)
月平均	221.9 (224.8)	219.8 (225.1)	217.1 (220.2)	229.6 (234.5)	227.7 (229.5)
日平均	7.3 (7.4)	7.2 (7.4)	7.1 (7.2)	7.5 (7.7)	7.5 (7.5)
高規格救急車指示(再掲)	17	18	21	14	28

(平成28年度 市町村別救急患者数)

市町村名		救急患者数	市町村名		救急患者数	市町村名		救急患者数	
鹿	上町・吉野	979	川	日置市	65	伊佐	伊佐市	5	
	伊敷・草牟田	518		薩摩川内市	17		西之表市	4	
	中央	275		いちき串木野市	11		熊毛	中種子町	0
	中央駅・田上	208		さつま町	3		南種子町	1	
	鴨池・郡元	104		南さつま市	4		大島	屋久島町	4
	谷山	77		枕崎市	4		奄美市	4	
	桜島	62		南九州市	6		喜界町	1	
	吉田	113		指宿市	7		徳之島町	3	
	松元	33		出水市	5		県内	2,767	
	喜入	5		阿久根市	1		県外	6	
郡山	60	鹿屋市	12	洋上救急(再掲)	0				
十島村・三島村	1	肝属	垂水市	13	総合計	2,773			
霧島市	39	南大隅町	1						
始良市	115	曾於	曾於市	2					
湧水町	1	曾於	志布志市	4					

・手術件数

年度別手術症例数（病院手術室実施手術）

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
4 月	293	391	375	388	343
5 月	356	352	344	319	301
6 月	326	325	373	415	394
7 月	335	415	399	385	335
8 月	370	394	406	298	347
9 月	338	353	341	312	330
10 月	372	397	400	373	364
11 月	333	379	340	364	388
12 月	278	353	369	315	378
1 月	320	361	344	304	339
2 月	337	371	382	341	355
3 月	355	387	399	383	383
合 計	4,013	4,478	4,472	4,197	4,257
月平均	334	373	373	350	355

平成28年度科別手術症例数（病院手術室実施手術）

	眼 科	整形外科	形成外科	泌尿器科	外 科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	産婦人科	呼吸器外科	脳神経外科	総 計
4 月	111	80	32	30	17	24	11	14	14	10	343
5 月	94	76	36	26	13	12	12	11	10	11	301
6 月	139	84	48	33	27	24	15	5	12	7	394
7 月	93	75	33	25	25	24	20	14	17	9	335
8 月	63	89	55	21	25	28	27	19	12	8	347
9 月	98	59	45	27	30	27	15	12	13	4	330
10 月	129	69	52	23	19	21	12	16	19	4	364
11 月	116	85	53	28	20	24	16	21	21	4	388
12 月	102	103	54	22	26	22	15	13	11	10	378
1 月	101	73	44	26	22	22	11	14	16	10	339
2 月	104	82	36	31	29	23	15	17	8	10	355
3 月	90	104	58	23	28	25	16	14	17	8	383
総 計	1,241	979	546	315	281	276	185	170	170	95	4,257

- ・入院診療単価（1日1人当たり）：59,000円（平成27年度）  
58,000円（平成28年度）

・病床利用率

入院患者に関する実績比較

1. 年度別

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
定 床	450	450	450	450	450
新 入 院 数	7,631	8,136	8,060	8,179	8,167
退 院 数	7,652	8,112	8,038	8,180	8,158
在院患者延数	132,825	136,860	136,106	134,367	138,525
1日平均 在院患者数	363.9	375.0	372.9	367.1	379.5
平 均 在院日数	15.4	15.3	17.2	16.0	16.4
病 床 利 用 率	80.9%	83.3%	82.9%	81.6%	84.3%

2. 平成28年度 月別（\*平均在院日数は3か月平均の値）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	月平均
定 床	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	-	450
新 入 院 患 者 数	661	632	697	694	705	660	685	701	677	701	640	714	8,167	681
退 院 患 者 数	691	624	692	697	688	663	662	683	767	585	682	724	8,158	680
在院患者延数	11,286	11,104	11,004	11,533	11,567	11,073	11,714	11,418	12,221	11,856	11,376	12,373	138,525	11,544
1日平均 在院患者数	376.2	358.2	366.8	372.0	373.1	369.1	377.9	380.6	394.2	382.5	406.3	399.1	-	379.5
平 均 在院日数	16.4	16.2	16.3	16.1	15.8	15.9	16.3	16.4	16.4	16.6	17.0	17.2	-	16.4
病 床 利 用 率 (%)	83.6	79.6	81.5	82.7	82.9	82.0	84.0	84.6	87.6	85.0	90.3	88.7	-	84.3

3. 平成28年度 科別

	総内	血内	糖内	消内	循内	呼内	神内	外	呼外	整形	形成	脳外
新 入 院 患 者 数	324	8	32	603	115	425	491	470	396	1,184	488	293
退 院 患 者 数	345	4	23	588	121	434	480	477	358	1,224	481	296
在院患者延数	9,063	47	477	7,033	3,225	6,490	11,765	7,720	4,243	42,417	10,385	7,533
1日平均 在院患者数	24.8	0.1	1.3	19.3	8.8	17.8	32.2	21.2	11.6	116.2	28.5	20.6
	産 婦	新 生 児	小 児	泌	眼	耳 鼻	皮	麻	放	緩 和	歯 口 外	総 計
新 入 院 患 者 数	436	194	274	606	1,035	422	74	5	72	22	198	8,167
退 院 患 者 数	446	187	270	595	1,040	420	74	4	66	30	195	8,158
在院患者延数	5,060	5,690	1,626	5,926	2,993	2,633	1,198	58	1,661	493	789	138,525
1日平均 在院患者数	13.9	15.6	4.5	16.2	8.2	7.2	3.3	0.2	4.6	1.4	2.2	

・紹介率

(平成27年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介患者数	342	272	387	326	309	336	350	276	265	270	279	303
紹介率 (%)	69.7	64.3	72.2	67.2	67.6	67.6	70.0	64.5	70.5	73.0	62.6	62.3

(算定方法は地域支援病院に準ずる)

(平成28年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介患者数	261	286	316	305	314	314	321	299	302	279	248	289
紹介率 (%)	69.6	72.2	65.6	61.9	69.0	78.1	64.8	72.9	77.8	67.2	63.9	64.5

(算定方法は地域支援病院に準ずる)

・逆紹介率

(平成27年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
逆紹介患者数	547	435	537	638	673	541	559	479	488	436	482	602
逆紹介率 (%)	111.4	102.8	100.2	131.5	147.3	108.9	111.8	111.9	129.8	117.8	108.1	123.9

(算定方法は地域支援病院に準ずる)

(平成28年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
逆紹介患者数	461	433	511	510	537	478	464	498	533	418	439	574
逆紹介率 (%)	122.9	109.3	106.0	103.4	118.0	118.9	93.7	121.5	137.4	100.7	113.1	128.1

(算定方法は地域支援病院に準ずる)

□自施設の職員数

医師 : 常勤 95 名 / 非常勤 20 名  
 (臨床研修医 基幹型5 名 協力型 3人)  
 看護職員 : 487 名  
 その他専門職 : 171 名  
 事務職員 : 108 名

□自施設の特徴 4機能のうち急性期機能が中心 (一部高度急性期に対応)

**□他機関との連携** 周産期医療については鹿児島市立病院との連携を前提に対応

**③ 自施設の課題**

- 各医療機関が、地域において今後担うべき役割を検討するに当たり、地域ごとの課題を踏まえ、自施設の持つ課題を整理することが必要。
- 自施設の課題について、①～②の記載事項を踏まえて整理し、記載。

- ・ 当院は、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、へき地医療拠点病院、地域周産期母子医療センター等の認定を受け、27診療科、450床の総合病院として「いつもそこにある安心」をキャッチフレーズに地域社会・地域医療の貢献を目指していきましたが、病院建物は古い箇所を築40年超を経過。建物の狭隘化・老朽化・耐震化の問題を抱えており、“患者様の安心”の場を提供できていない問題があります。
- ・ 鹿児島医療圏は、鹿児島県全体の中心的な二次医療圏であり、人口減少の中、今後も南薩、川薩、姶良・伊佐、熊毛医療圏からの救急医療や急性期の患者流入が想定されることから、更なる急性期機能の維持・強化が必要とされています。

**【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～③を踏まえた、具体的な方針について記載**

**① 地域において今後担うべき役割**

- ・ 患者様に安心して医療サービスを提供できるように病院の移転新築を行います。
- ・ 新しい今給黎総合病院は、急性期病床としてダウンサイジングすることで、現在提供している「救急」「がん」「周産期」の充実を図り、急性期医療の提供体制を向上させます。
- ・ 地域に不足する回復期機能の病床を拡充し、回復期機能も提供します。

**② 今後持つべき病床機能**

- ・ 新しい今給黎総合病院（350床）は高度急性期機能及び急性期機能に特化し、医療の質を引上げることで、在院日数を短縮し、回復期・慢性期、在宅医療等に安心して患者様が帰れるようにします。
- ・ また、地域に不足する回復期機能を充足するべく、病院を分割し(仮称)上町いまきいれ病院（100床）として、現在地にて回復期機能を中心とした医療を提供します。

**③ その他見直すべき点**

- ・ 国が推進する地域包括ケアシステムの一翼を担う急性期病院として、回復期を中心とした高田病院をはじめ、地域の病院・診療所との連携を強化することで、患者様が一日でも早く在宅に戻る体制を充実させます。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

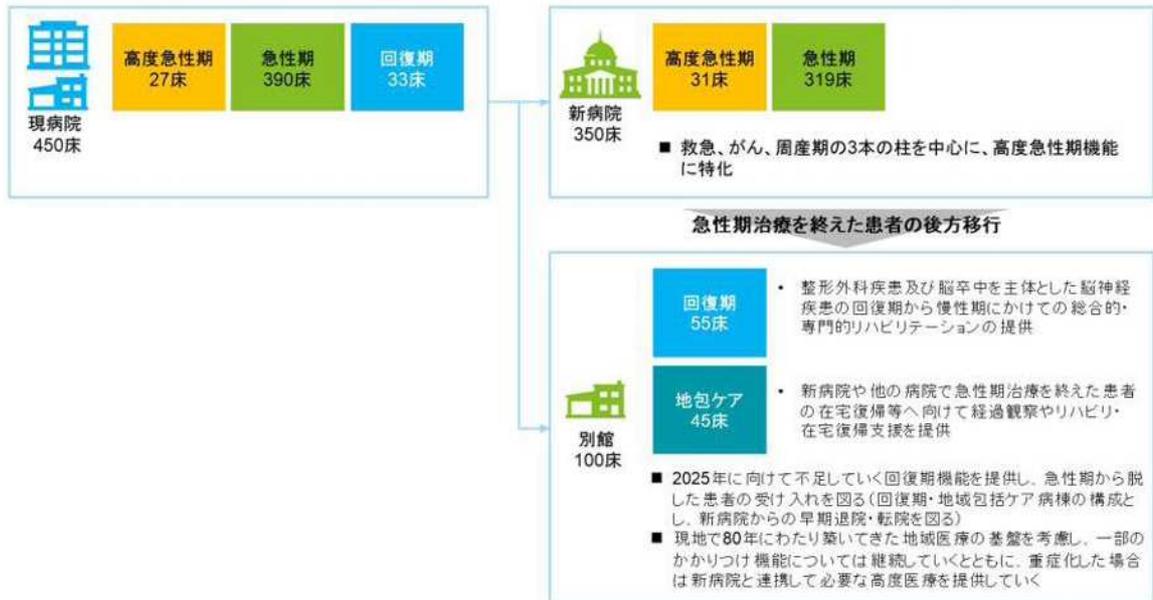
	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	3病棟 (27床)	→	3病棟 (31床)
急性期	10病棟 (390床)		8病棟 (319床)
回復期	1病棟 (33床)		2病棟 (100床)
慢性期			
(合計)	14病棟 (450床)		13病棟 (450床)

< (病棟機能の変更がある場合) 具体的な方針及び整備計画 >

新病院と別館の機能分担

新病院では急性期医療を提供するとともに、別館では回復期での医療を提供し、本会における医療機能の分化を確立し、地域包括ケアシステムを推進する。

現在の病院から新病院・別館への機能分化



## 新病院

- 名称  
今給黎総合病院
- 所在地  
鹿児島市高麗町43番41号
- 病床数  
350床(うちICU 10床、NICU 9床、GCU 12床)
- 看護体制  
一般病棟入院基本料(7対1)
- 主な医療機器  
MRI、CT、IVR-CT、心カテ、リニアック、SEED、SPECT、ハイブリッド手術室等
- 標榜診療科  
内科、糖尿病内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科(肝臓・消火器・乳腺・小児・肛門)、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、新生児内科、眼科、気管食道・耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科
- 職員数(予定)  
正職員 626人、パート 45人

## 別館

- 名称  
上町いまきいね病院
- 所在地  
鹿児島市長田町5番24号
- 病床数  
100床
- 看護体制  
回復期病棟: 回復期リハビリテーション入院料2(15対1)  
地域包括ケア病棟: 地域包括ケア病棟入院料(13対1)
- 主な医療機器  
一般撮影、CT等
- 標榜診療科  
総合内科、小児科、新生児内科、整形外科、皮膚科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、糖尿病科  
計9診療科
- 職員数(予定)  
正職員 126人、パート 24人

＜年次スケジュール＞

	取組内容	到達目標	新病院建築・病院分割	
2017年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>●2025年の地域医療構想を配慮した当会の新病院移転計画の策定・決定</li> <li>↓</li> <li>●公的医療機関等2025プラン</li> </ul>	●新病院建築/病院分割計画の策定	
2018年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゼネコンの選定・発注</li> <li>●地域医療介護総合確保基金の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域医療構想調整会議にて当会の病床の在り方に関する合意を得る</li> </ul>	●新病院の着工	
2019年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域医療介護総合確保基金の申請（高度急性期の整備/維持） （回復期機能病棟への病床機能転換）</li> </ul>		
2020年度			今給黎総合病院（急性期350床）	（仮称）上野いまいれ病院（回復期100床）
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●新病院の竣工</li> <li>●新病院の移転</li> </ul>	●別館改修工事（工事期間中旧病棟で運用）
2021年度以降				●別館（回復期100床）の本格稼働

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

＜今後の方針＞

	現在 （本プラン策定時点）		将来 （2025年度）
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

＜（診療科の見直しがある場合）具体的な方針及び計画＞

（記載事項例）

- ・ 診療科の新設・廃止・変更・統合等の理由
- ・ （新設等の場合）具体的な人員確保の方策
- ・ （廃止等の場合）廃止される機能を補う方策（具体例）
  - ・ 近隣の〇〇病院との機能の重複があるため、△△科を廃止
  - ・ 地域における△△科の患者については、協議の上、〇〇病院で対応していただく方針
  - ・ 構想区域内に提供施設がないため、□□科を新設
  - ・ □□科については、隣接する構想区域の▽▽病院と提携し、人員を確保

① その他の数値目標について

		公益財団法人 昭和会	
		今給黎総合病院 (新病院 急性期350床)	(仮称)上町いまきいれ病院 (回復期・地域包括 100床)
医	病床利用率	90.0%	87.9%
療	手術室稼働率	70.0%	80.0%
提	紹介率	80.0%	20.0%
供	逆紹介率	100.0%	90.0%
経	人件費率	52.8%	
営	人材育成費率	1.0%	

【4. その他】

・新しい今給黎総合病院の移転建て替えに際しましては、病床機能の変更を伴いますので、地域医療介護総合確保基金の活用を検討しています。

- (1) 急性期機能病棟から回復期機能病棟に病床の機能を転換する。
- (2) 集中治療室又はハイケアユニットを新たに整備し、またはそれらの機能を維持する。

表 H27～H29 参照

H27	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	平均
<b>平均在院日数(日)</b>	7対1入院基本料条件 → 18日以内(3ヶ月平均)													
調整後	17.7	15.8	16.8	15.1	16.9	15.4	15.5	15.9	15.5	15.8	16.5	15.7		16.1
未調整	18.4	16.6	17.5	16.1	17.8	16.2	16.1	17.3	16.4	15.3	16.0	15.8		16.6
3ヶ月平均	18.2	17.0	16.8	15.9	16.2	15.7	15.9	15.6	15.6	15.7	15.9	16.0		16.2
<b>入院・退院患者(人) / 病床稼働率(%)</b>														
入院患者数(人)	680	675	708	728	604	731	697	649	633	725	667	652	8,149	679
退院患者数(人)	589	678	703	740	620	709	727	657	622	725	659	725	8,154	680
稼働率(%)	83.6	89.0	88.5	87.3	78.2	86.3	82.0	80.9	76.3	79.6	78.3	77.8		82.3
<b>医療・看護必要度(%)</b>	7対1入院基本料条件 → 15%以上													
A2点、B3点以上割合	17.3	18.4	18.4	17.2	17.6	15.9	17.2	18.0	18.0	17.8	16.0	16.8		17.4
<b>在宅復帰率(%)</b>	7対1入院基本料条件 → 75%以上													
在宅復帰割合	91.6	90.9	90.4	90.5	91.0	93.0	92.3	92.6	92.9	92.8	93.8	92.8		92.1
<b>救急科(受入)実績</b>	( ) 内は入院数													
救急車台数(台)	244	204	227	221	219	210	209	259	205	248	213	249	2,708	226
搬送者数(人)	247	209	229	224	226	215	215	264	213	252	215	253	2,762	230
入院	125	120	109	98	112	106	113	124	104	123	108	132	1,374	115
外来	112	86	120	126	114	109	102	140	109	129	107	121	1,375	115
入院率	50.6%	57.4%	47.6%	43.8%	49.6%	49.3%	52.6%	47.0%	48.8%	48.8%	50.2%	52.2%		49.8%
17時～21時搬送(件)	4	2	1	3	3	1	0	3	1	1	2	3		2.0
17時～19時搬送(件)	5	3	3	3	2	5	2	3	5	5	2	4		3.5
洋上救急件数	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0.3
紹介患者	51(50)	54(51)	43(41)	55(53)	44(44)	37(34)	41(39)	48(43)	44(40)	49(43)	43(40)	50(43)	559(521)	47(43)
交通事故患者	29(6)	28(9)	31(8)	25(9)	33(12)	31(10)	31(10)	40(11)	42(13)	35(10)	30(15)	48(13)	403(126)	34(11)
外傷患者	46(23)	46(26)	61(25)	55(31)	63(26)	55(19)	54(29)	64(33)	48(20)	75(34)	68(31)	66(32)	701(329)	58(27)
急病患者	121(46)	81(34)	94(35)	89(33)	85(30)	92(43)	89(35)	112(37)	79(31)	93(36)	74(22)	89(44)	1,098(426)	92(36)
CPA(心肺停止)件数	9	5	5	0	0	0	3	3	5	1	4	1		3.0
t-PA(超急性期脳卒中)件数	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0		0.3
<b>手術件数(件)</b>														
手術件数	344	382	399	388	319	415	385	298	312	373	364	315	4,294	358
<b>初診・紹介・逆紹介患者数/紹介・逆紹介率</b>	※地域医療連携病院計算式に準ずる(紹介率50%、逆紹介率70%が当院の基準)													
初診患者数(人)	458	480	518	491	423	536	485	457	497	500	428	376	5,649	471
紹介患者数(人)	315	324	348	342	272	387	326	309	336	350	276	265	3,850	321
逆紹介患者数(人)	414	510	516	547	435	537	638	673	541	559	479	488	6,337	528
紹介率	68.8%	67.2%	67.2%	69.7%	64.3%	72.2%	67.2%	67.6%	67.6%	70.0%	64.5%	70.5%		68.1%
逆紹介率	90.4%	106.3%	99.6%	111.4%	102.8%	100.2%	131.5%	147.3%	108.9%	111.8%	111.9%	129.8%		112.7%

H28		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
平均在院日数(日)		7対1入院基本料条件 → 18日以内(3月平均)													
調整後		17.1	17.1	15.7	16.5	16.7	15.8	16.0	15.5	16.2	17.3	15.7	16.2		16.3
未調整		17.5	17.3	15.8	16.7	17.7	15.8	16.6	16.6	16.7	17.4	16.5	16.9		16.8
3ヶ月平均		16.4	16.6	16.6	16.4	16.2	16.3	16.1	15.8	15.9	16.3	16.4	16.4		16.3
入院・退院患者(人) / 病床稼働率(%)															
入院患者数(人)		671	674	748	661	632	697	694	705	660	685	701	677	8,205	684
退院患者数(人)		587	652	757	691	624	692	697	688	663	662	683	767	8,163	680
稼働率(%)		79.1	88.1	85.4	83.6	79.6	81.5	82.7	82.9	82.0	84.0	84.6	87.6		83.4
医療・看護必要度(%)		7対1入院基本料条件 → 25%以上(H28.4月平均)													
重症患者割合(～H28.3月)		17.6	18.5	16.8	16.9	21.6	-	-	-	-	-	-	-		18.3
重症患者割合(H28.4月～)					23.1	26.4	28.9	28.8	29.1	27.2	28.9	29.9	30.7		28.1
在宅復帰率(%)		7対1入院基本料条件 → 80%以上(H28.4月平均)、75%以上(H28.3月まで)													
自宅等復帰割合		92.4	91.1	91.9	93.2	90.5	90.9	92.3	89.3	92.1	91.9	93.1	91.9		91.7
救急科(受入)実績		( ) 内は入院数													
救急車台数(台)		243	228	251	219	205	206	208	251	224	211	235	291	2,772	231
搬送者数(人)		248	232	257	223	211	206	212	253	226	211	237	293	2,809	234
入院		138	116	139	114	105	112	116	142	124	111	119	165	1,501	125
外来		110	116	118	104	106	94	96	111	102	101	118	128	1,304	109
入院率		55.6%	50.0%	54.1%	51.1%	49.8%	54.4%	54.7%	56.1%	54.9%	52.6%	50.2%	56.3%		53.3%
179～181搬送(件)		1	1	2	4	1	1	3	9	5	6	13	5	51	4
179～181搬送(件)		4	4	2	7	2	8	5	6	2	6	2	7	55	5
洋上救急件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹介患者		55(49)	42(38)	53(48)	44(43)	32(30)	36(36)	26(25)	41(40)	43(41)	44(44)	44(42)	59(54)	519(490)	43(41)
交通事故患者		21(7)	38(11)	32(13)	34(14)	34(8)	25(9)	40(23)	37(14)	39(10)	34(14)	36(11)	51(13)	421(147)	35(12)
外傷患者		63(37)	65(28)	71(34)	56(24)	53(30)	52(27)	43(22)	52(26)	58(27)	69(26)	78(41)	85(53)	745(375)	62(31)
急病患者		109(45)	87(39)	101(44)	86(35)	92(37)	93(40)	103(46)	123(62)	86(46)	65(27)	79(25)	98(45)	1,122(491)	94(41)
CPA(心臓停止)件数		7	2	2	5	7	3	4	3	4	4	1	1	43	4
I-PA(超急性期腔卒中)件数		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
手術件数(件)															
手術件数		304	341	383	343	301	394	335	347	330	364	388	378	4,208	351
初診・紹介・逆紹介患者数 / 紹介・逆紹介率		※地域医療連携病院計算式に準ずる(紹介率50%、逆紹介率70%が当院の基準)													
初診患者数(人)		370	446	486	375	396	482	493	455	402	495	410	388	5,198	433
紹介患者数(人)		270	279	303	261	286	316	305	314	314	321	299	302	3,570	298
逆紹介患者数(人)		436	482	602	602	433	511	510	537	478	464	498	533	5,945	495
紹介率		73.0%	62.6%	62.3%	69.6%	72.2%	65.6%	61.9%	69.0%	78.1%	64.8%	72.9%	77.8%		69.2%
逆紹介率		117.8%	108.1%	123.9%	122.9%	109.3%	106.0%	103.4%	118.0%	118.9%	93.7%	121.5%	137.4%		115.1%



## H29 病院実績 (急性期入院/救急/がん/周産期等)

H29	1月												合計	平均	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
平均在院日数 (日)	7対1入院基本料条件 → 18日以内 (3ヶ月平均)														
調整後 未調整	17.9	16.9	16.8	16.5	16.5	15.6	15.7	15.4	15.6	15.6	15.6	15.4	14.6		16.1
3ヶ月平均	18.4	17.2	17.2	16.8	16.7	16.2	16.2	15.7	15.6	14.9	15.5	15.2	14.8		16.2
入院・退院患者 (人) / 病床稼働率 (%)	16.6	17.0	17.2	16.7	16.6	16.2	15.9	15.6	15.6	15.6	15.5	15.5	15.2		16.1
入院患者数 (人)	701	640	714	633	750	695	789	755	712	780	747	766	766		8,682
退院患者数 (人)	585	682	724	674	673	750	743	769	753	751	738	845	845		8,687
稼働率 (%)	85.0	90.3	88.7	81.1	85.3	86.6	88.7	86.0	84.5	82.0	83.5	85.4	85.4		85.6
医療・看護必要度 (%)	7対1入院基本料条件 → 25%以上														
重症患者割合	29.9	31.0	31.3	32.6	31.0	31.2	31.8	30.4	29.2	29.0	29.0	29.0	31.3		30.6
在宅復帰率 (%)	7対1入院基本料条件 → 80%以上														
自宅等復帰割合	90.6	92.7	91.2	92.8	91.7	92.1	92.1	92.6	93.9	92.6	94.7	93.3	93.3		92.5
外来患者数 (件)														(1日平均)	
今給黎総合病院	4,267	4,388	4,716	4,370	4,534	4,773	4,597	4,981	4,567	4,841	4,534	4,548	4,548		55,116
昭和会クリニック	7,932	7,606	8,585	7,710	8,486	8,572	8,232	8,778	7,924	8,241	8,321	8,388	8,388		98,775
救急科 (受入) 実績	( ) 内は入院数														
救急車台数 (台)	259	208	214	218	238	220	286	270	233	232	268	279	279		2,925
搬送者数 (人)	259	209	214	221	240	222	289	276	239	239	270	282	282		2,960
入院	154	121	129	115	142	130	164	133	150	148	167	182	182		1,735
外来	105	88	85	106	98	92	125	143	89	91	103	100	100		1,225
入院率	59.9%	57.9%	60.3%	52.0%	59.2%	58.6%	56.7%	48.2%	62.8%	61.9%	61.9%	64.5%	64.5%		58.6%
トヨタへの搬送 (件)	2	2	4	3	8	0	3	2	3	3	3	2	2		34
トヨタカー搬送 (件)	1	3	8	5	2	4	4	4	4	5	12	3	3		55
紹介患者	55 (53)	31 (30)	29 (26)	45 (43)	45 (45)	43 (41)	48 (47)	54 (48)	52 (50)	45 (44)	44 (42)	55 (54)	55 (54)		546 (523)
交通事故患者	25 (10)	31 (12)	26 (11)	38 (9)	33 (13)	28 (5)	40 (19)	32 (8)	32 (18)	28 (13)	41 (14)	25 (10)	282		379 (142)
外傷患者	77 (46)	60 (33)	72 (37)	59 (31)	71 (37)	53 (31)	74 (36)	63 (29)	61 (35)	53 (28)	61 (40)	66 (34)	66 (34)		770 (417)
急病患者	102 (45)	87 (46)	87 (55)	79 (32)	91 (47)	98 (53)	127 (62)	127 (48)	94 (47)	113 (63)	124 (71)	136 (84)	136 (84)		1,265 (650)
CPA (心肺停止) 件数	5	4	5	2	5	1	3	5	5	4	2	4	4		45
t-PA (超急性期脳卒中) 件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
手術件数 (件)	339	355	383	329	356	366	386	398	373	382	392	381	381		4,440
手術件数	339	355	383	329	356	366	386	398	373	382	392	381	381		4,440
初診・紹介・逆紹介患者数 / 紹介・逆紹介率	※地域医療支援病院計算式に準ずる (紹介率50%、逆紹介率70%が当院の基準)														
初診患者数 (人)	415	388	448	393	483	495	528	517	490	480	415	416	416		5,468
紹介患者数 (人)	279	248	289	287	317	315	305	285	330	343	278	297	297		3,573
逆紹介患者数 (人)	418	439	574	456	468	522	459	449	448	483	432	492	492		5,640
紹介率	67.2%	63.9%	64.5%	73.0%	65.6%	63.6%	57.8%	55.1%	67.3%	71.5%	67.0%	71.4%	71.4%		65.7%
逆紹介率	100.7%	113.1%	128.1%	116.0%	96.9%	105.5%	86.9%	86.8%	91.4%	100.6%	104.1%	118.3%	118.3%		104.0%
がん登録数	※責任症例数…登録数の中で、当院で初回治療を行った症例数。(目標症例数：500件/年以上)														
責任症例数 (件)	43	29	35	42	42	50	48	58	40	77	48	45	45		557
周産期医療	※もじり号…赤ちゃん専用救急車														
新生児入院 (人)	14	18	15	13	21	11	17	19	21	24	15	17	17		205
もじり号出勤件数 (件)	5	4	10	5	13	4	9	6	8	11	8	7	7		90

H30 病院実績 (急性期入院/救急/がん/周産期等)

2018	平均在院日数(日)												合計	平均
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
	急性期一般入院1条件 → 18日以内 (3ヶ月平均)													
調整後	17.3	17.1	16.1	15.7	15.0	14.6	14.4	14.5	16.0	14.3	16.4	15.5		15.6
未調整	17.8	17.4	16.3	16.1	15.8	14.8	15.0	15.3	16.6	15.1	16.8	16.1		16.1
3ヶ月平均	15.7	16.2	16.8	16.3	15.6	15.1	14.7	14.5	14.9	14.9	15.5	15.4		15.5
<b>入院・退院患者(人) / 病床稼働率(%)</b>														
入院患者数(人)	744	670	752	698	736	728	779	743	647	762	705	630		8,594
退院患者数(人)	644	674	797	716	709	748	753	754	670	736	703	724		8,628
稼働率(%)	88.6	93.0	90.2	84.2	82.0	80.9	82.3	82.0	81.0	81.0	87.6	78.2		84.3
<b>重症度・医療・看護必要度(%)</b>														
重症患者割合	急性期一般入院1条件 → 30%以上 (看護必要度 I : H30.4月以降)													
	30.9	29.8	27.8	31.3	33.6	35.7	34.8	36.8	35.9	36.7	35.7	34.0		33.6
<b>在宅復帰率(%)</b>														
在宅復帰率(%)	急性期一般入院1条件 → 80%以上													
	91.3	89.4	91.3	95.1	91.9	93.6	95.5	93.7	96.2	94.2	93.6	94.4		93.4
<b>外来患者数(件)</b>														
今般製薬病院	4,653	4,400	4,546	4,220	4,663	4,803	4,798	4,940	4,546	4,870	4,536	4,581		55,556
昭和会クリニック	7,894	7,355	8,133	7,457	7,793	8,138	8,032	8,382	7,366	8,412	8,082	7,961		95,005
<b>手術件数(件)</b>														
手術件数	346	348	406	362	374	396	386	387	334	392	382	281		4,394
<b>初診・紹介・逆紹介患者数/紹介・逆紹介率(%)</b>														
初診患者数(人)	425	407	437	410	433	461	427	489	448	469	422	383		5,211
紹介患者数(人)	306	314	316	311	365	353	333	358	349	353	327	301		3,986
逆紹介患者数(人)	443	466	542	485	520	538	462	502	459	509	485	451		5,862
紹介率	72.0%	77.1%	72.3%	75.9%	84.3%	76.6%	78.0%	73.2%	77.9%	75.3%	77.5%	78.6%		76.5%
逆紹介率	104.2%	114.5%	124.0%	118.3%	120.1%	116.7%	108.2%	102.7%	102.5%	108.5%	114.9%	117.8%		112.5%
<b>救急医療</b>														
救急車台数(台)	286	256	263	253	280	218	287	297	249	296	293	308		3,286
搬送者数(人)	295	259	267	258	285	220	291	308	250	304	297	310		3,344
入院	167	142	139	129	170	127	152	143	113	181	146	169		1,783
外来	128	117	128	129	115	93	139	165	137	123	146	140		1,560
入院率	56.6%	54.8%	52.1%	50.0%	59.6%	57.7%	52.2%	46.4%	45.2%	59.5%	50.8%	54.5%		53.3%
ドクターへ搬送(件)	2	4	1	5	2	1	0	2	2	3	1	2		25
ドクターへ搬送(件)	5	1	6	3	3	4	4	3	4	5	3	7		48
紹介患者	70 (69)	41 (38)	52 (50)	39 (37)	69 (65)	63 (58)	44 (42)	46 (40)	46 (42)	66 (65)	63 (56)	54 (52)		653 (614)
交通事故患者	33 (10)	31 (9)	34 (10)	33 (5)	34 (12)	21 (5)	38 (14)	47 (17)	28 (6)	47 (15)	32 (10)	27 (6)		405 (119)
外傷患者	63 (34)	66 (35)	67 (24)	60 (25)	57 (34)	43 (20)	55 (27)	71 (31)	49 (19)	82 (44)	73 (38)	75 (33)		761 (364)
急病患者	129 (54)	121 (60)	114 (55)	126 (62)	125 (59)	93 (44)	154 (69)	144 (55)	127 (46)	109 (57)	129 (47)	154 (79)		1,525 (687)
CPA (心臓停止) 件数	7	3	4	3	3	3	3	3	3	1	4	1		38
L-PA (超急性期脳卒中) 件数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0		2
<b>がん医療</b>														
院内がん登録	50	49	32	28	52	55	55	51	45	53	53	52		575
悪性腫瘍手術	36	37	36	27	37	43	44	47	38	47	46	48		486
化学療法	163	146	172	189	197	200	191	207	194	192	217	208		2,276
放射線治療	234	435	372	173	134	291	259	363	228	262	217	244		3,212
<b>周産期医療</b>														
新生児入院(人)	18	17	16	17	26	20	19	17	18	20	18	23		229
母子手帳出動件数(件)	12	12	8	8	14	12	8	14	8	9	10	13		128
分娩件数	11	11	11	11	15	17	10	9	13	14	11	17		150
ハイハイ分娩件数	2	5	5	4	2	2	2	1	6	4	2	4		39
ハイハイ分娩件数	8	3	8	3	3	4	1	5	7	6	6	7		61
母体搬送数(人)	11	4	6	8	3	5	6	7	8	11	3	10		82

※この辺り...赤十字専用救急車

R1年 病院実績 (急性期入院/救急/がん/周産期等)

	R1												合計	平均
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
<b>平均在院日数(日)</b>	急性期一般入院料1条件 → 18日以内 (3ヶ月平均)													
調整後	17.5	16.6	15.7	15.3	14.6	15.0	14.4	14.7	15.5	15.0	14.5	14.3	8,889	740.8
未調整	17.5	17.6	16.2	16.3	15.4	15.4	14.5	14.8	15.4	15.1	14.4	15.0	8,893	741.1
3ヶ月平均	16.5	16.5	16.6	15.8	15.2	15.0	14.7	14.7	14.9	15.1	15.0	14.6		15.4
<b>入院・退院患者(人) / 病床稼働率(%)</b>														
入院患者数(人)	738	624	725	687	693	754	840	794	767	781	761	725	8,889	740.8
退院患者数(人)	616	630	773	701	702	731	774	844	723	807	802	790	8,893	741.1
稼働率(%)	84.8	87.3	87.1	83.6	77.0	84.4	83.5	87.0	85.2	86.2	83.3	81.6		84.3
<b>重症度・医療・看護必要度(%)</b>	急性期一般入院料1条件 → 30%以上 (看護必要度1)													
重症患者割合	36.1	36.0	35.5	36.5	33.1	34.4	33.3	33.9	36.4	34.5	33.3	34.9		34.8
<b>在宅復帰率(%)</b>	急性期一般入院料1条件 → 80%以上													
在宅復帰率(%)	95.3	94.1	96.4	95.6	95.5	94.2	94.5	95.3	94.2	93.0	94.1	94.9		94.8
自宅等復帰割合	95.3	94.1	96.4	95.6	95.5	94.2	94.5	95.3	94.2	93.0	94.1	94.9		94.8
<b>外来患者数(件)</b>	4,739	4,527	4,674	4,810	4,686	4,672	5,038	4,837	4,805	5,298	4,727	4,812	57,625	(1日平均)
今般院総合病院	7,902	7,154	8,018	7,897	7,643	7,632	7,972	7,716	7,386	8,010	7,881	8,011	93,222	349.9
昭和会クリニック														
<b>手術件数(件)</b>	342	349	390	370	327	362	406	397	389	403	388	367	4,490	374.2
<b>初診・紹介・逆紹介患者数/紹介・逆紹介率(%)</b>	※地域医療支援病院計費式に準ずる(当院自費基準: 紹介率50%, 逆紹介率70%)													
初診患者数(人)	406	381	423	427	410	466	485	471	482	427	414	368	5,160	430.0
紹介患者数(人)	328	281	356	348	328	348	357	346	358	332	317	271	3,970	330.8
逆紹介患者数(人)	453	426	517	453	525	433	507	590	479	562	547	476	5,968	497.3
紹介率	80.8%	73.8%	84.2%	81.5%	80.0%	74.7%	73.6%	73.5%	74.3%	77.8%	76.6%	73.6%		76.9%
逆紹介率	111.6%	111.8%	122.2%	106.1%	128.0%	92.9%	104.5%	125.3%	99.4%	131.6%	132.1%	129.3%		115.7%
<b>救急医療</b>	( ) 内は入院数													
救急車台数(台)	343	230	252	267	252	287	334	333	303	310	283	330	3,524	293.7
搬送者数(人)	349	232	259	273	259	292	339	340	305	315	285	338	3,586	298.8
入院	183	110	127	135	127	162	175	181	168	177	158	174	1,897	158.1
外来	166	122	116	138	132	130	164	159	137	138	123	165	1,690	140.8
入院率	52.4%	47.4%	55.2%	49.5%	49.0%	55.5%	51.6%	53.2%	55.1%	56.2%	56.8%	51.5%		52.9%
ドクターへ受入(件)	2	3	1	3	3	0	1	0	3	2	4	2	24	2.0
ドクターへ受入(件)	6	6	2	3	1	5	2	6	4	5	7	11	58	4.8
紹介患者	59 (53)	41 (38)	54 (51)	44 (43)	50 (47)	65 (59)	51 (48)	59 (58)	47 (46)	56 (53)	53 (50)	56 (51)	635 (597)	53 (50)
交通事故患者	26 (7)	18 (6)	31 (10)	32 (11)	29 (6)	37 (7)	43 (15)	53 (20)	35 (6)	25 (7)	28 (10)	45 (13)	402 (118)	34 (10)
外傷患者	86 (52)	55 (26)	77 (41)	77 (31)	69 (27)	64 (36)	81 (39)	67 (29)	71 (36)	77 (40)	67 (42)	95 (44)	886 (443)	74 (37)
急病患者	178 (71)	118 (40)	97 (41)	120 (50)	111 (47)	126 (60)	164 (73)	161 (74)	152 (80)	157 (77)	137 (60)	143 (66)	1,664 (739)	139 (62)
CPA (心拍停止) 件数	11	2	6	2	2	3	6	5	2	7	6	5	57	4.8
L-PA (脳急性期脳卒中) 件数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0.2
<b>がん医療</b>	がん診療連携拠点病院要件...がん登録500件以上・腫瘍学専攻400件以上・化学療法1,000人以上・放射線治療200人以上 (年間)													
院内がん登録	64	49	46	45	52	52	62	70	56	61	65	65	622	56.5
悪性腫瘍手術	37	29	35	41	41	48	52	57	55	56	45	41	537	44.8
化学療法	244	247	262	229	225	259	223	234	248	233	236	238	2,878	239.8
放射線治療	16	19	10	12	14	15	17	23	22	24	14	18	204	17.0
<b>周産期医療</b>	※この号...赤心専用救急車													
新生児入院(人)	22	9	16	14	13	24	16	17	15	18	15	14	193	16.1
母子病号出動件数(件)	8	2	6	7	8	10	10	10	5	8	7	5	86	7.2
分娩件数	10	11	15	10	10	15	8	11	16	8	11	11	136	11.3
ハイリスク分娩件数	2	1	3	2	3	5	2	0	2	2	2	3	27	2.3
ハイリスク妊娠件数	11	1	4	4	4	5	3	3	6	1	4	3	50	4.2
母体搬送数(人)	9	4	6	3	8	8	8	8	7	6	6	11	84	7.0